

⑤ Int. Cl. 4

A 41 D 21/00

識別記号

庁内整理番号

7149-3B

⑬ 公開 昭和62年(1987)1月10日

審査請求 有 (全6頁)

⑭ 考案の名称 防寒用耳覆い具

⑰ 実 願 昭60-94635

⑱ 出 願 昭60(1985)6月22日

⑲ 考 案 者 片 岡 秀 基 豊中市上野西3丁目18番36号

⑳ 出 願 人 田口帽子株式会社 大阪市東区玉造1丁目18番6号

㉑ 代 理 人 弁理士 山下 賢二

㉒ 実用新案登録請求の範囲

保温材のボアーBがかぶせ付けられるボアー保持盤Cを、全体として径大な浅い円錐カップ型に形成し、その円錐表面に押えカバー盤Dの開口周縁部受け入れ用環状凹溝15と、ボアーBの四隅逃し入れ用点在凹溝17とを設ける一方、

ヘッドアームAへ取付高さの調整自在に取付けられる押えカバー盤Dを、全体的に径小な深い円錐カップ型に形成して、その開口周縁部16を上記ボアー保持盤Cの環状凹溝15へ嵌め込むと共に、その中央近傍部から裏面側に向かつて突設した一对の係止爪20を、同じくボアー保持盤Cに貫通形成した上記点在凹溝17の開口縁部18へ係止させることにより、ボアー保持盤CとそのボアーBの押えカバー盤Dとを組立てたことを特徴とする防寒用耳覆い具。

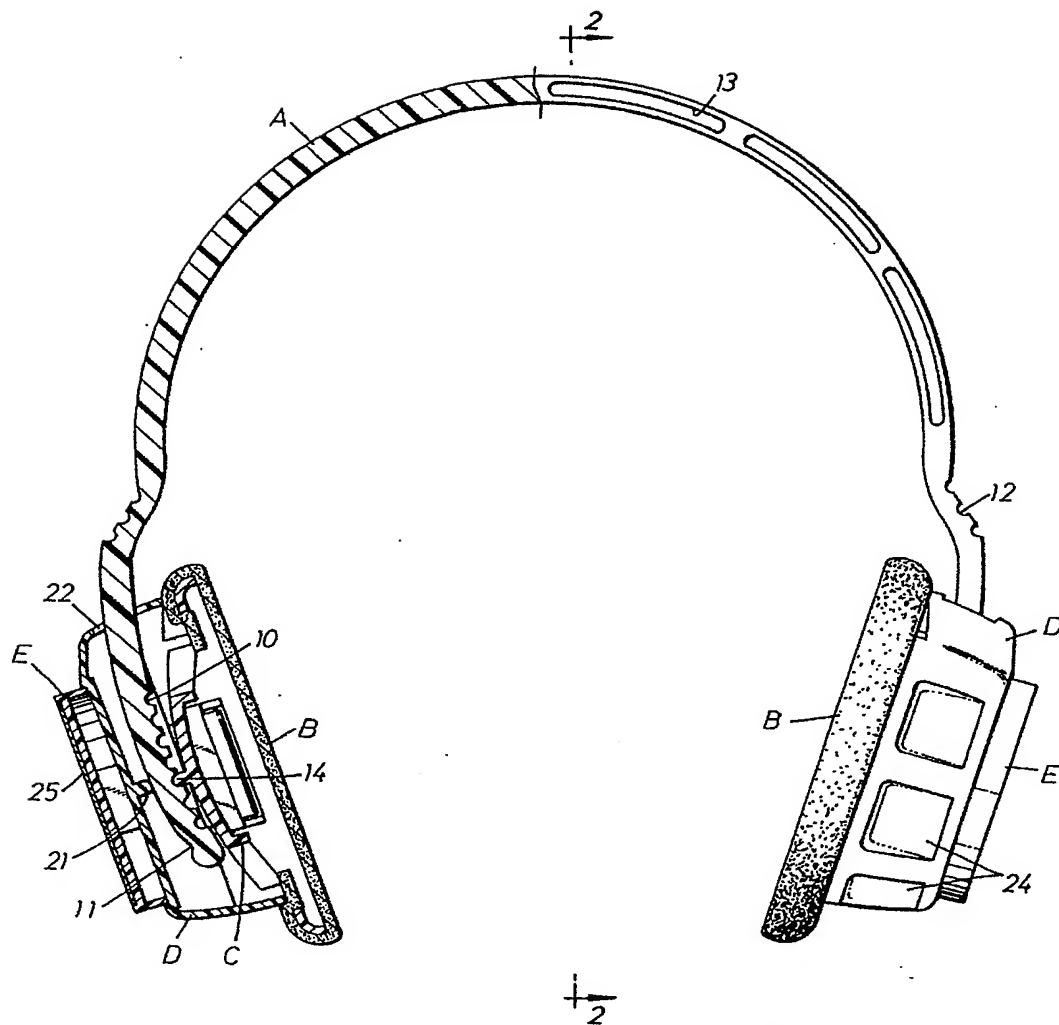
図面の簡単な説明

第1図は本考案の組立状態を示す一部破断の正面図、第2図は第1図の2-2線断面図、第3、

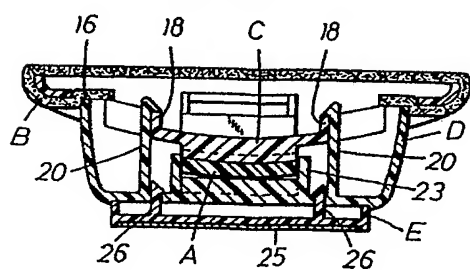
4図は第2図の3-3線並びに4-4線に沿う各断面図、第5～7図はボアー保持盤を抽出した示す正面図、背面図並びに平面図、第8図は第5図の8-8線断面図、第9～11図は同じく押えカバー盤を抽出して示す正面図、背面図並びに側面図、第12、13図は第9図の12-12線並びに13-13線に沿う各断面図、第14、15図は第5、8図に対応するボアー保持盤の部分変形例を示す正面図と断面図、第16、17図は第10、12図に対応する押えカバー盤の部分変形例を示す背面図と断面図である。

A…ヘッドアーム、B…ボアー、C…ボアー保持盤、D…押えカバー盤、E…化粧盤、10…ノッチ、14…取付軸、15…環状凹溝、16…開口周縁部、17…点在凹溝、18…開口縁部、20…係止爪、21…係止凸条、22…導入孔、23…ガイド板、25…表示シール体、28…凸子、29…受け入れ孔。

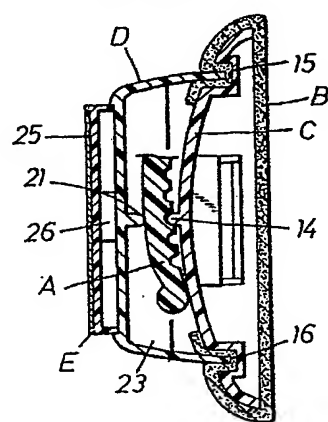
第 1 図



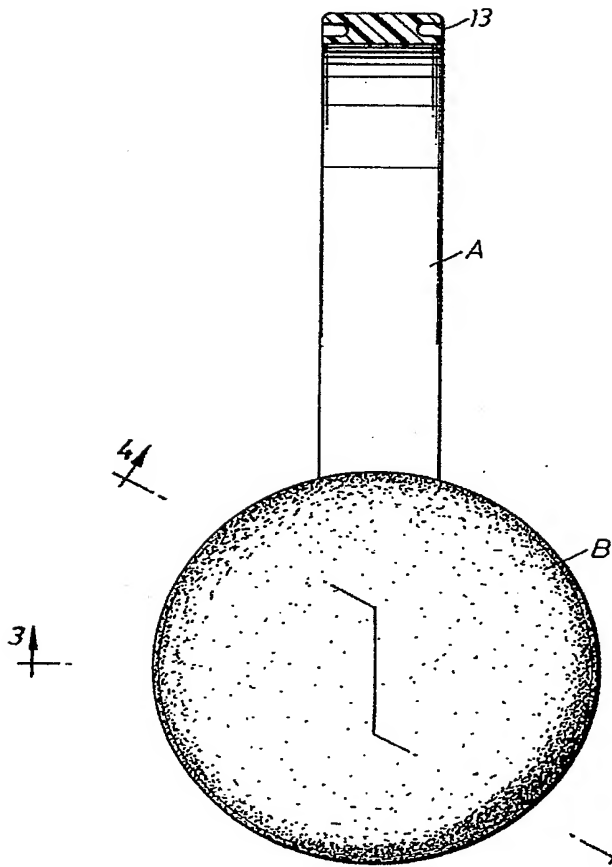
第 3 図



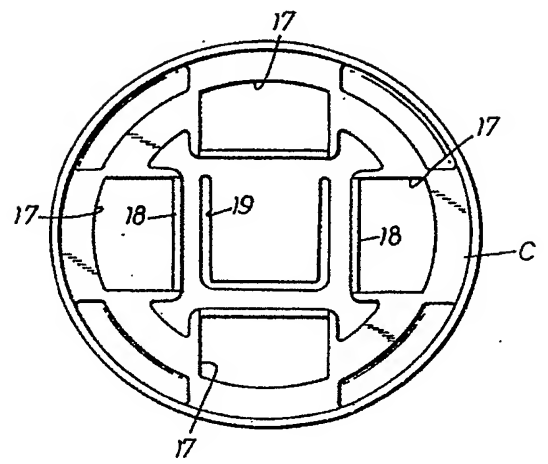
第 4 図



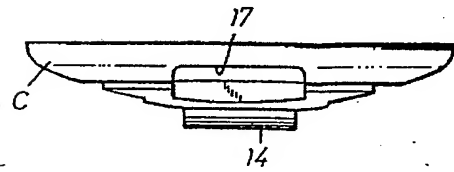
第 2 図



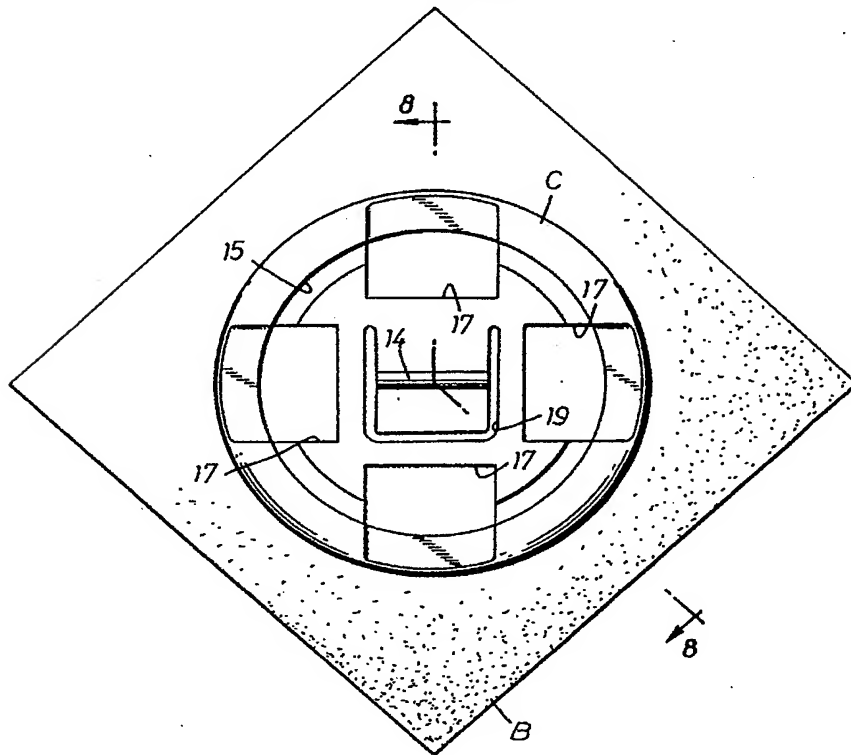
第 6 図



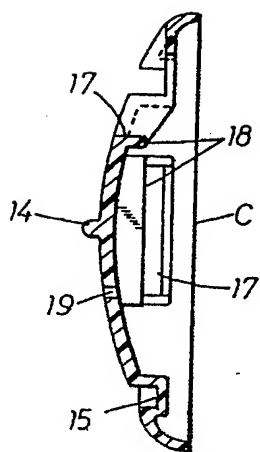
第 7 図



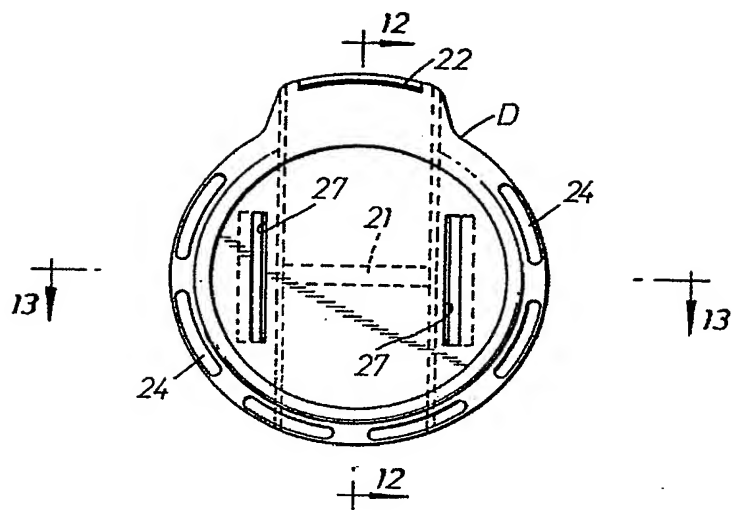
第 5 図



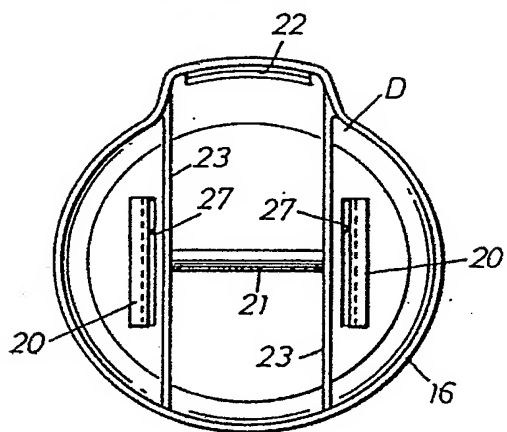
第 8 図



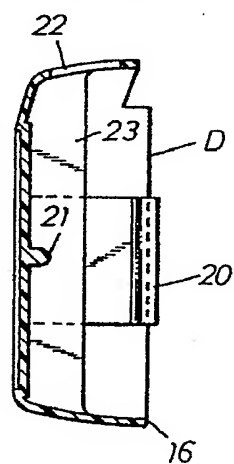
第 9 図



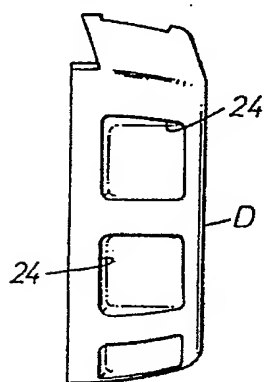
第 10 図



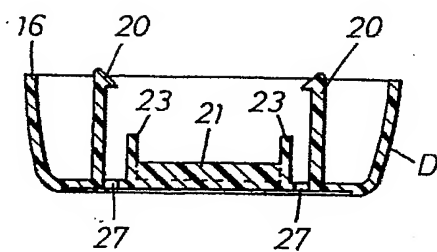
第 12 図



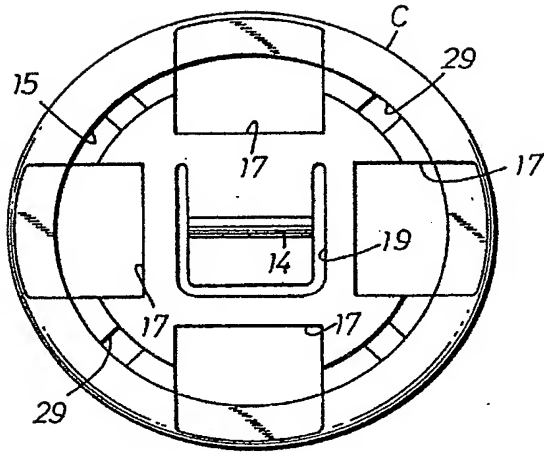
第 11 図



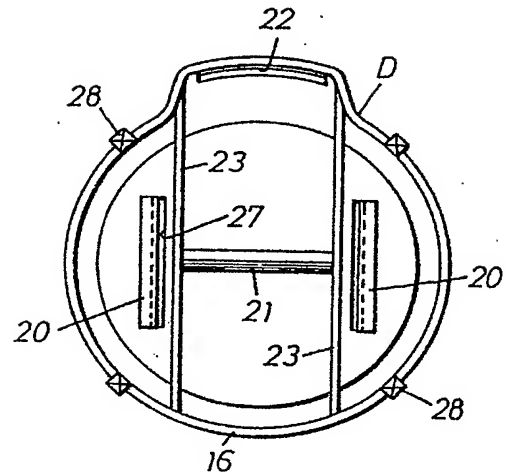
第 13 図



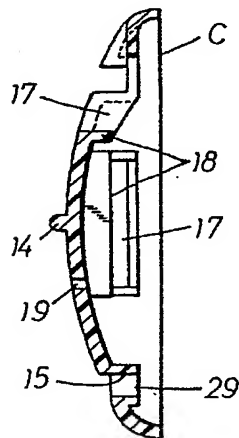
第14図



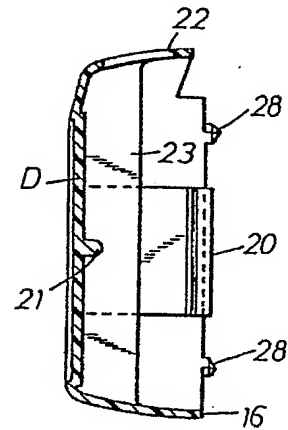
第16図



第15図



第17図



補正 昭60. 9.11

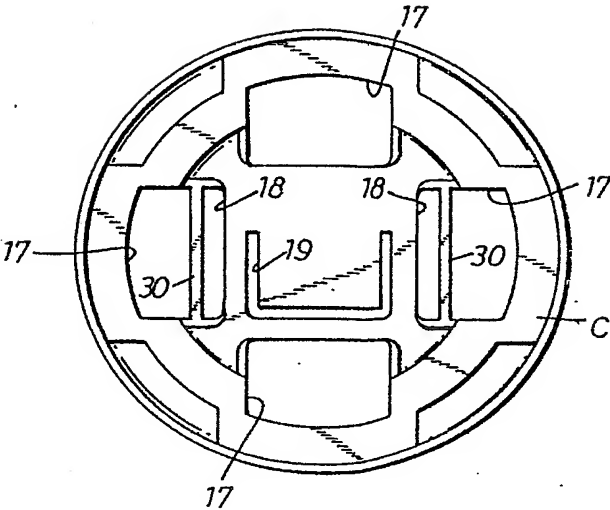
図面の簡単な説明を次のように補正する。

明細書第10頁第14～16行目に「第16, 17図は……断面図である。」とあるを、「第16図は第

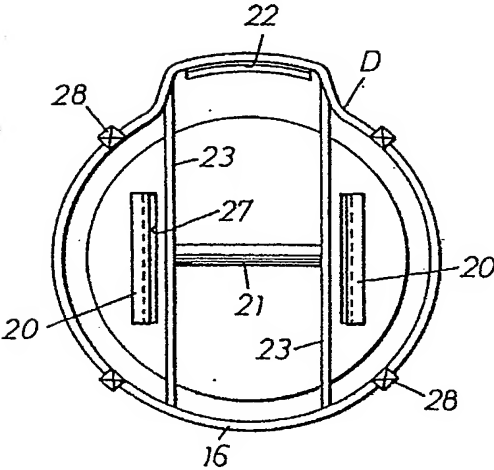
6図に対応するボア保持盤の別な部分変形例を示す背面図、第17, 18図は第10, 12図に対応する押えカバー盤の部分変形例を示す背面図と断面図である。」と訂正する。

図面を次のように補正する。

第 16 図



第 17 図



第 18 図

